

第10回介護保険推進全国サミット in 北九州（案）

1 介護保険サミットの趣旨

平成12年に介護保険制度が施行され、我が国の高齢者福祉は、行政がサービスを定める仕組みから、利用者自らが様々なサービスの中から良いものを選ぶ仕組みへと転換し、また、住み慣れた地域で暮らし続けることが出来る地域づくりの大切さが認識されるようになった。

このような状況を背景に、介護保険制度の諸問題について、事例発表や討議をもとに、今後のよりよい制度の在り方について考える機会として、毎年、開催されているもの。

2 開催の経緯

厚生労働省から平成21年度の開催について、北九州市が立候補しないかという打診があり、19年度に開催された新潟県妙高市の視察を行った後、北九州市で開催したいとの意向を伝えた。

今年度は、10月16、17日に茨城県東海村で開催され、麻田副市長と共に来年度開催地として「引継式」に参加した。

3 開催日時

平成21年10月29日(木)、30日(金)

4 開催場所

西日本総合展示場及び国際会議場

5 開催規模

1,000人～1,500人の予定

6 事業主体

これまで開催している自治体は、行政及び介護保険に係る民間団体・個人により組織する実行委員会を設置し、事業運営している。

本市においても、「北九州市高齢者介護の質の向上委員会」を中心として実行委員会を設置し、事業運営を行う。

第9回介護保険推進全国サミットinとうかいむら実行委員会 委員名簿

(敬称略)

No.	団体名	役職	氏名
1	茨城県保健福祉部	長寿福祉課長	齋藤 勉
2	茨城県医師会	常任理事	西野 弘美
3	茨城県那珂医師会	会長	尾形 孝
4	村立東海病院	医師	大場 義幸
5	東海村歯科医師会	会長	石川 誠
6	茨城県薬剤師会ひたちなか支部	副支部長	埴 真也
7	茨城県看護協会	会長	村田 昌子
8	茨城県理学療法士会	会長	佐藤 弘行
9	ひたちなか介護支援専門員協会	会長	内田 敬紀
10	東海村社会福祉協議会	会長	黒羽根 弘一
11	東海村自治会連合会	副会長	坏 洋右
12	東海村民生委員児童委員協議会	会長	岸 三男
13	東海村高齢者クラブ連合会	会長	川又 政美
14	東海村健康づくり推進協議会	委員	根本 一成
15	東海村食生活改善推進員連絡協議会	会長	本多 真知子
16	東海村文化協会	会長	須藤 浩三
17	東海村地域包括支援センター運営協議会	副会長	鴨志田 美幸
18	東海村ボランティア連絡協議会	会長	小野寺 紀夫
19	東海村ボランティア市民活動センターえがお運営委員会	委員長	川松 文夫
20	NPO法人楽楽茶の間	代表理事	岡部 ちい子
21	NPO法人ドリームたんぼぼ	代表理事	中村 朋子
22	NPO法人まつぼっくり	理事長	大串 稔
23	地区社会福祉協議会連絡会	会長	井上 義明
24	東海村商工会	事務局長	宮内 隆至
25	ひたちなか農業協同組合	生活福祉課長	吉成 みつ江
26	日本原子力研究開発機構東海研究開発センター	センター長代理	吉田 東雄
27	福祉自治体ユニット	事務局長	菅原 弘子
28	東海村	村長	村上 達也

(順不同)



第9回介護保険推進全国サミットinとうかいむら

メインテーマ: 出会い・ふれあい・支えあいを目指した新しいサービスの創造

村では、地域の誰もがお互いを理解し合い、ともに助け合うまちづくりを目指して、介護保険の全国大会を開催します。

文化センターでは、基調講演やパネルディスカッションの様子をメディアランナー（屋外に設置する大画面中継）で紹介するほか、福祉車両や介護用品を屋外で展示します。

介護保険のサービスを利用されている御家族の皆様にも有意義なお時間をお過ごしいただけると存じますので、ぜひ御来場ください。皆様の御来場をお待ちしております。

平成20年10月16日(木)・17日(金) 東海文化センターほか

10月16日(木) 13:00-16:30 東海文化センター		出演者(順不同/敬称略)		
プログラム				
開会式	13:00-13:15	歓迎の挨拶	東海村長 村上 達也	
		祝 辞	来 賓 厚生労働省事務次官, 茨城県知事, 衆議院議員	
基調講演	13:20-14:20	新しいサービスの創造	講 師 財団法人さわやか福祉財団 理事長 堀田 力	
パネル ディスカッション	14:30-16:30	基調報告	講 師 夢のみずうみ村 代表 藤原 茂	
		サービスメニューの検証と 新しいメニューの創造	コーディネーター 福祉ジャーナリスト	村田 幸子
			夢のみずうみ村 代表	藤原 茂
			パネリスト 龍谷大学 社会学部地域福祉学科 教授	池田 省三
		東京大学 社会科学研究所 特任准教授	堀田 聡子	

10月17日(金) 9:30-15:30 東海文化センターほか		出演者(順不同)	
プログラム	テーマ		
分科会	9:30-11:30		
第1分科会 会場: 東海文化センター	認知症のケアはこれでいいのか? - 早期発見・早期対応に向けて	コーディネーター 立教大学 大学院21世紀社会デザイン研究科 教授	高橋 紘士
		パネリスト 医療法人敦賀温泉病院 院長	玉井 顯
			高齢者総合ケアセンターこぼし園 総合施設長
		認知症介護研究・研修センター 主任研究主幹	永田 久美子
第2分科会 会場: 総合福祉センター絆 (入場制限あり)	豊かな経験を生かした新しい地域づくり - 住民主体の地域サービスとは?	コーディネーター ルーテル学院大学 社会福祉学専攻主任 教授	和田 敏明
		パネリスト 社会福祉法人水俣市社会福祉協議会 地域福祉活動コーディネーター	田代 久子
			茨城キリスト教大学 生活科学部 人間福祉学科 准教授
		東京ボランティア・市民活動センター 副所長	安藤 雄太
第3分科会 会場: テクノ交流館 リコッティ (入場制限あり)	保健・医療・福祉の連携における サービスの一体化	コーディネーター 慶應義塾大学 大学院経営管理研究科 教授	田中 滋
		パネリスト 社団法人地域医療振興協会 理事長	吉新 通康
			茨城県立健康プラザ管理者
		岩手県宮古市長	熊坂 義裕
特別講演	13:50-15:00	医療・介護・福祉サービスの 改革 - 社会保障のゆくえ	講 師 東京大学名誉教授・社会保障国民会議委員 大森 彌

御案内

【会場について】

全体会・第1分科会: 屋外では大型テントとメディアランナーを設置し、お茶を飲みながら講演を聞くことができます。
第2・第3分科会: 会場の都合により、入場できない場合があります。あしからず御了承ください。

【申込みについて】

事前に介護福祉課へお申込みのうえ、当日会場にお越しください。

【問い合わせ先】

東海村福祉部介護福祉課 029-282-1711 (内線) 1165

開催都市一覧

開催回	開催地	開催日	メインテーマ
第1回	岩手県遠野市	平成6年 10月20日～21日	保健・医療・福祉の連携をめざして
第2回	広島県御調町 (現尾道市)	平成7年 11月29日～30日	戦後50周年平和記念国際セミナー 「地域から世代国境を越えた連帯へ」
第3回	大阪府大東市	平成8年 11月30日～ 12月1日	ノーマライゼーションを基盤とした在宅 ケアの展望「住民の求めている在宅生活 のあり方とは」
第4回	長崎県佐世保市	平成9年 11月28日～29日	介護保険導入 「要介護高齢者支援のために、今、私たち がすべきこと」
第5回	秋田県鷹巣町 (現北秋田市)	平成10年 10月9日～10日	介護保険制度の施行に向けて 「わがまちの介護プランを考える」
第6回	愛知県高浜市	平成11年 10月8日～9日	措置から選択へ 「利用者本位の在宅ケアシステムへの転 換を求めて」
<p>これまでは、「全国在宅ケアサミット」として開催してきたが、 平成12年の介護保険制度施行後は、「介護保険推進全国サミット」として開催している。</p>			
第1回	鳥取県西伯町 (現南部町)	平成12年 10月6日～7日	介護保険で見えてきたもの 「地域ケアへの展望」
第2回	石川県加賀市	平成13年 11月15日～16日	地域ケアの構築
第3回	埼玉県東松山市	平成14年 10月24日～25日	地域ケアの創造 「老いてもいきいきと暮らせるまちづく りを目指して」
第4回	福岡県大牟田市	平成15年 10月23日～24日	進化する介護保険 「支えあう地域づくりと制度のさらなる 発展を目指して」
第5回	山形県尾花沢市	平成16年 10月21日～22日	地域主体による介護保険制度の見直し 「個人の尊厳を重視し、地域で支えるケア システムの確立に向けて」
第6回	岩手県遠野市	平成17年 11月10日～11日	自立支援と尊厳の重視 「家族が元気 地域が元気 活力ある地 域社会の創造をめざして」
第7回	北海道本別町	平成18年 8月24日～25日	地域住民と共同で進める 「認知症を支えるまちづくり」
第8回	新潟県妙高市	平成19年 10月18日～19日	住み慣れた地域で安心して暮らし続ける ことができるまちづくり「老人力・地域 力・包括力向上へのチャレンジ」
第9回	茨城県東海村	平成20年 10月16日～17日	出会い・ふれあい・支えあいを目指した 新しいサービスの創造